

NPO・団体一覧リスト		
【団体名】 ・設立年 ・代表者 (担当者)	【連絡先】 住所／電話／FAX／e-mail／HP (会員数)	【活動分野】(掲載している分野名とページ) 団体や活動の内容を紹介しています。
i-Dear 舎 ・2004年 ・玉元一恵 (〃)	〒900-0015 那覇市久茂地 3-29-41-402 (すぺーす・結気 付)、電話&FAX:098-898- 0558 (正会員6名、賛助会員 63名)	【福祉・健康】・・・P.18 女性や子どもが『心とからだを大切にする』取り組み を行っています。市民の視点で学ぶ『護身術』から『性 の健康教育』まで、人権と科学の視点で自分のココロと カラダを安全に保つための情報を提供しています。
アースの会 ・1997年4月 ・宮良弘子(〃)	■事務局:〒903-0804 那覇市 首里石嶺町 2-85 エコショッ プえころん内、電話&FAX: 098-885-5233、e-mail: earth-family@fuga.ocn.ne.jp ■那覇市リサイクルプラザ: 〒901-1105 南風原町新川 641 4階、電話:098-889-5396、 FAX:098-835-6253、e-mai: re-plaza@m1.cosmos.ne.jp	【環境・自然体験】・・・P.25 グリーンコンシューマー(環境市民)を増やすための 情報発信やノウハウを提供している市民グループ。 平成8年に那覇市リサイクルプラザの啓発部門を立ち上 げたメンバーが同所中心に啓発活動を行っている。学校 や地域団体への出前講座も行う。
We ふらんに んぐ ・2000年 ・糸数貴子(〃)	〒900-0015 那覇市久茂地 3-29-41-402 すぺーす・結 FAX:098-864-1539 (会員10名)	【人権・コミュニケーション】・・・P.18 女性と子どもが安心して安全で暮らせるまちづくり について取り組んでいます。ジェンダー・フリー教育や男女 平等に関する調査研究、講座やワークショップなどを企 画・運営しています。
(特活) エコ・ビジョ ン沖縄 ・2000年10月 ・古我知浩 (藤井晴彦)	〒903-0805 那覇市首里鳥堀町 4-44-1 電話:098-886-3037、098- 882-3195 (森の家みんな) FAX:098-882-3196 (会員10名)	【環境・自然体験】・・・P.26 エコロジカルな市民社会の実現を目指して、リサイク ルや環境教育事業を行っています。子どもの研修施設 『那覇市立森の家みんな』の指定管理者として、末吉 公園の自然を活かした環境学習をおこなっています。
APS JAPAN 沖縄 ・2004年11月 (沖縄) ・大田啓予 (〃)	〒904-1111 うるま市石川東 恩納1-1 電話&FAX:098-965-7072、 090-4470-0890 e-mail: okinawa@tsukaeru.org <a href="http://www.tsukaeru.org/">http://www.tsukaeru.org/</a> (会員50名)	【学習支援】・・・P.14、15、18 学んだ知識を応用できるように勉強する方法があり ます。とても基礎的なことですが、とても重要なもの です。この「勉強の技術」を子どもから大人、教育関係者 まで広く伝えることで生涯学習を応援する活動をして います。またコミュニケーション法や自主性を伸ばす子 育てについてもプログラムを提供しています。最近では 学習障がいなど困難を抱えている子どもと保護者の解 決のお手伝いもしています。

<p>沖縄NGO活動推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1999年7月</li> <li>・新垣誠 (玉城直美)</li> </ul>	<p>〒901-2211 宜野湾市宜野湾 3-23-52 1F</p> <p>電話：098-892-4758、 FAX：098-892-9908</p> <p>e-mail：onc@oki-ngo.or.tv http://www.oki-ngo.or.tv</p>	<p>【国際協力】・・・P.19～21</p> <p>沖縄県内に拠点を置く国際協力・交流NGOのネットワーク組織。NGOの組織強化への支援や、国際協力や国際理解などについて、身近な問題と世界問題を分かりやすく学ぶための勉強会や講座、イベントを行っている。</p>
<p>(特活) おきなわCAPセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1996年11月</li> <li>・長田清 (糸数貴子)</li> </ul>	<p>〒900-0015 那覇市久茂地3-29-41-402 (すぺーす結気付)、電話&amp;FAX：098-862-1686</p> <p>e-mail:okinawa-cap@okinawa-cap.com http://www.okinawa-cap.com (正会員25、賛助会員100名)</p>	<p>【人権・コミュニケーション】・・・P.16、17</p> <p>子どもたちが暴力の被害者にも加害者にもならず、安心して暮らせるよう、大人と子どもにも人権教育に取り組んでいます。子どもたちの力を信じ自尊感情を育むこと、暴力を防止する理念や知識、技術を伝えています。暴力とは人権が奪われること、大人も子どもも自分や人の人権を尊重し守ることができることを楽しく実践的に学ぶ教育プログラム(ワークショップ)を提供しています。</p>
<p>沖縄がじゅまる自然学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1998年</li> <li>・浅子智昭</li> <li>・小林政文</li> </ul>	<p>〒905-1143 名護市真喜屋500の1 2F</p> <p>電話&amp;FAX：0980-58-1852</p> <p>e-mail：gajumaru@wens.gr.jp http://wens.gr.jp/gajumaru/</p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.23、27</p> <p>沖縄のさまざまな自然界で活動している『自然体験型の環境教育事業所』です。実体験主義・自然観の回復をテーマに、様々な自然体験プログラム・指導者研修・自然体験エコツアー・修学旅行などの企画、コーディネート、実施を行っています。</p>
<p>沖縄県介護実習・普及センター(県社協)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2003年</li> <li>・知念貞子 (又吉ちさ)</li> </ul>	<p>〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-373-1、県総合福祉センター東棟1階、電話：098-882-1484</p> <p>FAX：098-882-1486、e-mail：kaigo@okishakyo.or.jp</p>	<p>【福祉・健康】・・・P.13</p> <p>・介護に関する知識や技術、福祉用具に関する知識や技術を普及するため、小学校4年生から大人まで体験しながら学べる楽しい介護講座を提供しています。また、当センターでは福祉用具の展示場もあり実際に見たり！触れたり！試したり！ができます。</p>
<p>沖縄県車いすサッカー協会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2006年1月</li> <li>・嘉数貞夫 (上間彰善)</li> </ul>	<p>〒901-2103 浦添市仲間1-10-7 (浦添市ボランティア連絡協議会内)</p> <p>電話&amp;FAX：098-874-4932 (会員22名)</p>	<p>【福祉・健康】・・・P.12</p> <p>電動車いすサッカー及び手動車いすサッカーの競技を行う競技の普及と発展のために活動しています。車いすサッカー競技大会の主催や研修会・講習会の開催、車いすサッカーにふれる機会を提供しています。</p>
<p>沖縄自然環境ファンクラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2007年6月</li> <li>・藤井晴彦(〃)</li> </ul>	<p>〒901-1205 南城市大里高平132-3</p> <p>電話：090-1872-6948</p> <p>e-mail：anemone@harusa.net (会員：7名)</p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.26</p> <p>自然が自慢の沖縄ですが、人間活動が盛んになるにつれて、その自然が急速に失われています。残っている自然を大切に、本来の姿に回復できるように応援する活動を行います。第1弾の事業として、那覇市公園管理室や森の家みんなと協働で市民参加型ビオトープ整備事業を行っています。</p>

<p>沖縄自閉症児者親の会まいわーど</p>	<p>〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1 沖縄県総合福祉センター 2F、電話&amp;FAX : 098-995-7860 、 e-mail : <a href="mailto:autism.okinawa@tea.ocn.ne.jp">autism.okinawa@tea.ocn.ne.jp</a> <a href="http://www1.ocn.ne.jp/~autism/">http://www1.ocn.ne.jp/~autism/</a></p>	<p>【福祉・健康】・・・P.13 自閉症のある人を支援する団体です。保護者が中心となって活動しています。自閉症を含む発達障害全般についての勉強会、啓発活動、本人活動、社会環境の整備、保護者支援、情報提供などを行い、啓発活動の一環として自閉症の疑似体験、発達障害のある児童の心理的疑似体験プログラムを開催しています。</p>
<p>沖縄DARCリハビリテーションセンター ・1994年 ・三浦陽二(〃)</p>	<p>〒901-2221 宜野湾市伊佐 1-7-19 電話&amp;FAX : 098-893-8406 e-mail : <a href="mailto:darc-7th@nirai.ne.jp">darc-7th@nirai.ne.jp</a> <a href="http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=darc7th">http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=darc7th</a></p>	<p>【福祉・健康】・・・P.13 薬物依存症からの回復と自立のための活動をしています。回復するための場、時間、仲間のモデルとNAの提案する12ステップに基づいたプログラムによって新しい生き方を方向づけ、各地の自助グループへつないでいます。またリハビリプログラムであるエイサーや薬物依存症をテーマにした寸劇を地域で紹介することで依存症の問題や薬物を防止する活動にも取り組んでいます。</p>
<p>沖縄地域環境アSEMBリー ・2005年1月 ・山崎新(〃)</p>	<p>〒902-0075 那覇市国場 555 沖縄大学地域貢献室内、電話 : 090-7174-8949 、 FAX : 098-868-7841 e-mail : <a href="mailto:arata413@dolphin.ocn.ne.jp">arata413@dolphin.ocn.ne.jp</a> ブログ : <a href="http://assembly.ti-da.net/">http://assembly.ti-da.net/</a></p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.24、25 「出会ってつながって奪わない 地球生活の結び目づくり」をテーマに、自然と生活をつなげる活動を展開中！ エコショップの運営、環境講座や環境教育の支援、地域の自然探検ツアーやエコイベントなど、自然や人と出会い、つながる場づくりを行っています。</p>
<p>沖縄福祉教育研究会 ・2000年4月 ・比嘉信子(〃)</p>	<p>〒901-2104 浦添市字当山 1-4-1、電話 : 098-878-2270 (会員8名)</p>	<p>【福祉・健康】・・・P.11、12 障害当事者が福祉教育を提供し、バリアフリーなまちづくりを提案する活動をしています。小・中・高校や公民館、企業等での福祉講話及び車椅子やアイマスク体験等を実施しています。</p>
<p>沖縄ホールアース研究所 ・2002年 ・田中啓介(〃、角田周一)</p>	<p>〒900-0013 那覇市牧志 3-2-10 3F 那覇市NPO活動支援センター内、電話 &amp; FAX : 098-862-3828、e-mail : <a href="mailto:okinawa@wens.gr.jp">okinawa@wens.gr.jp</a> URL「沖縄ホールアース」で検索</p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.26、27 企業や行政、市民の皆様との協働により、持続可能な社会づくりに貢献する環境コーディネーター組織。次世代の環境リーダーの育成、温暖化や地産地消に関する普及啓発活動、農商工連携の体制構築などをテーマにした人材育成・地域づくり・きっかけづくりを展開している。</p>

<p>沖縄リサイクル運動市民の会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1983年10月</li> <li>・古我知浩 (福岡智子)</li> </ul>	<p>〒903-0805 那覇市首里鳥堀町4-44-1</p> <p>電話：098-886-3037</p> <p>FAX：098-886-3001</p> <p>URL： <a href="http://www.ryucom.ne.jp/users/kuru2/">http://www.ryucom.ne.jp/users/kuru2/</a></p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.25</p> <p>「物を大切にするとところから心の豊かさを取り戻そう!」エコロジカルな市民社会の構築を目指し、誰もが気軽に参加できる場とシステムを提案し、常に新たな試みを繰り返しながら活動を展開しています。環境保全、市民活動、環境教育、環境にも人にもやさしいオーガニック商品の販売、自治体からの啓発事業・計画策定事業、途上国の3R啓発事業の支援も行っています。</p>
<p>おしゃべりMUSICオフィス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2004年4月</li> <li>・新垣佳世子 (〃)</li> </ul>	<p>〒903-0823 那覇市首里大町1-52</p> <p>電話&amp;FAX：098-887-7994 (会員50名)</p>	<p>【文化・芸術】・・・P.29</p> <p>沖縄県立芸術大学卒業後、大学院を修了したメンバーが中心の音楽創造集団です。プロの演奏家による「学校音楽鑑賞会」を届けることによって、多感な時期の子どもたちに感動と元気を与えます。沖縄から世界の音楽を見る演奏形式で、琉球伝統芸能に西欧クラシック音楽を織りまぜたプログラムを提供しています。</p>
<p>CAPいしがき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2002年8月</li> <li>・城所望 (館田真由美)</li> </ul>	<p>〒907-0001 石垣市大浜3-1-1F (げんきキッズ気付)</p> <p>電話：0980-88-6286、 電話&amp;FAX：0980-88-8670 (会員20名)</p>	<p>【人権・コミュニケーション】・・・P.17</p> <p>子どもたちが暴力の被害者にも加害者にもならず、安心して暮らせるよう、大人と子どもに人権教育に取り組んでいます。子どもたちの力を信じ自尊感情を育むこと、暴力を防止する理念や知識、技術を伝えています。暴力とは人権が奪われること、大人も子どもも自分や人の人権を尊重し守ることができることを楽しく実践的に学ぶ教育プログラム(ワークショップ)を提供しています。</p>
<p>佐敷干潟と遊び学ぶしあわせまねきの会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2001年9月</li> <li>・平田美智子 瀬底あけみ (古謝久子)</li> </ul>	<p>〒901-1414 南城市佐敷津波古224 古謝方、</p> <p>電話&amp;FAX：098-947-6581、090-7587-7415</p> <p>e-mail:siawasemaneki@v.email.ne.jp</p> <p><a href="http://www.ne.jp/asahi/siawasemaneki/sasaki/">http://www.ne.jp/asahi/siawasemaneki/sasaki/</a> (会員45名)</p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.23</p> <p>栄養が豊富で波がおだやかな干潟は、稚魚や稚貝を育てる海のゆりかごであり、渡り鳥の休息地でもあります。浄化作用もあり、近年その重要性が見なおされつつあります。佐敷干潟にどんな生物がいて、どのように暮らしているのか、遊びながら学び、知り、守っていきこう、と町内外の有志が集まり、干潟の観察会や写真展、クリーン活動など干潟の保護に取り組んでいます。</p>
<p>しかたに自然案内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2003年1月</li> <li>・鹿谷麻夕 (〃)</li> </ul>	<p>〒901-0603 南城市玉城字百名1147-502</p> <p>電話：098-948-1417</p> <p>FAX：098-948-1417</p> <p>e-mail：shika@tedako.net</p> <p>URL：www.shikatani.net/</p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.22、23</p> <p>海洋生物学の研究に携わってきた経験と専門性を生かし、県内各地で海の自然観察会や環境教育を行っています。主なテーマは海の生態系、海や地域の自然と人とのつながり。観察会や学習会、講演などは、学校や対象グループの目的に応じてその都度内容を相談し作り上げていきます。</p>

<p>ハンセン病問題ネットワーク</p>	<p>〒901-2225 宜野湾市大謝名3-7-1 電話 &amp; FAX : 098-890-2491 e-mail:hanetokinawa@yahoo.co.jp ブログ : <a href="http://hanetokinawa.ti-da.net/">http://hanetokinawa.ti-da.net/</a> 会員 50名</p>	<p>【人権・コミュニケーション】・・・P.17 ハンセン病回復者への差別と偏見が残る社会の中で、その解消にむけて様々な活動を行っています。ハンセン病という特定の病気を患った人々に対し、どのように関わってきたのかという歴史的事実を通して、人権について学ぶ講演会の提案を行います。人権侵害の被害の実態を、回復者の証言を通して伝えていく講座もあります。また、ハンセン病療養所へ出向き、愛楽園の歴史を学ぶフィールドワークを通して、人権とは何かと考える学習会も企画しています。</p>
<p>久音 (ひさね)の会 ・2000年12月 ・久貝友子 (久貝殉子)</p>	<p>〒901-1303 与那原町字与那原86 電話 : 070-5813-7953 FAX : 098-945-6645 (会員12名)</p>	<p>【芸術・文化】・・・P.29 障害があっても、自分の好きな音楽で同じ境遇の人や生の音楽を聞く機会の少ない人たちに音楽の心を届けたい。楽器の素晴らしさを感じてもらいたいと活動しています。病院や施設、学校、各イベントでの演奏活動や公民館でのサークル指導を行っています。</p>
<p>フードバンクセカンドハーベスト沖縄 ・2007年10月 ・奥平智子 (〃)</p>	<p>〒901-0225 豊見城市字豊崎1-118 電話 : 070-5533-4787 FAX : 098-856-5907 e-mail : <a href="mailto:info@2h-okinawa.org">info@2h-okinawa.org</a> <a href="http://www.2h-okinawa.org/">http://www.2h-okinawa.org/</a> <a href="http://foodbankokinawa.ti-da.net/">http://foodbankokinawa.ti-da.net/</a></p>	<p>【福祉・健康】・・・P.13 余剰食糧を無償で集め、食べ物を必要としている施設へ無償で届ける活動を沖縄県内で行っています。食べ物が捨てられてしまう背景を考え、日常でも食べ物を大切にするための提案をイベントや講座で行っています。</p>
<p>(特活) マングローブEEクラブ ・2005年 ・平川節子 (〃)</p>	<p>〒904-2215 うるま市みどり町1-1-6、電話 : 098-974-3063 FAX : 098-979-0455 e-mail: mangrove-ee@sea.plala.or.jp <a href="http://mangrove-ee.jp/index.html">http://mangrove-ee.jp/index.html</a></p>	<p>【環境・自然体験】・・・P.23 県内の水辺、マングローブの保全・再生活動と地域の環境学習を支援しています。うるま市州崎の海辺を拠点にヒルギの育苗や植栽活動、ミニビオトープづくり、海浜のクリーン活動や学習交流会を定期的に行っています。また、多くの方に持続可能な環境社会を知ってもらうために、「環境学習・体験活動発表会」や「マングローブ展」も行っています。</p>
<p>メンズリブ沖縄 ・2000年 ・新垣栄 (與儀隆一)</p>	<p>〒901-0241 豊見城市豊見城1005-1-303、 電話 : 080-3977-4841 (新垣) 090-9486-2861 (與儀) e-mail:sakae_ar@ybb.ne.jp yogi@okishakyo.or.jp (会員20名)</p>	<p>【福祉・健康】・・・P.17 男が生きづらさを感じた時、それは「男らしさ」が原因かもしれません。男のメンツを守るために自らの命を削り、そして身近な人をも傷つけてはいませんか。メンズリブ沖縄は男たちの様々な問題について、ジェンダーにとらわれない多様な効き方が認められる社会を目指し活動することを目的に活動しています。</p>
<p>NPO ヨナグニウマ</p>	<p>〒907-1801 八重山郡与那国町与那国 4022-368 D-1</p>	<p>【文化・芸術】・・・P.28、29 沖縄の在来馬ヨナグニウマの保存と活用を目的に活動</p>

<p>ふれあい広場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1992年</li> <li>・久野雅照 (中川美和子)</li> </ul>	<p>電話：0980-87-2911</p> <p>e-mail: markun@m1.cosmos.ne.jp</p> <p>〒901-0608 南城市玉城親慶 原仲田原 290</p> <p>電話：090-6856-7137</p> <p>e-mail: info@yonaguniума.com</p> <p><a href="http://www.yonaguniума.com">http://www.yonaguniума.com</a></p> <p>(HPは共通) (会員150名)</p>	<p>しています。活用法の一つとして青少年の健全育成に重点をおき、動物介在教育・療法の可能性を探っています。乗馬はもちろん、馬のお世話などもまるごと体験できるワークショップや、馬糞堆肥を使った環境教育にも取り組んでいます。与那国島と沖縄本島に馬広場があり、与那国島の小学校では生活科や総合学習の時間に積極的にヨナグニウマを取り入れていただいています。運動会での児童による乗馬演技は昨年8回目を迎えました。</p>
<p>わくわくSTT</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2005年3月</li> <li>・富山嘉男 (具志悦子)</li> </ul>	<p>〒901-0401 八重瀬町字東風平 442-2、電話：098-998-7573、090-4471-5030</p> <p>e-mail: wako_gushi@yahoo.co.jp</p> <p>(会員10名)</p>	<p>【福祉・健康】・・・P.12</p> <p>「気づき」には「気かけ」が必要で、気かけるためには体験を重ね広い視野を持つことが大切です。それがボランティア精神の芽生えとなります。視覚障がい者のスポーツSTT (サウンドeーぶるテニス) を通して、参加者同士が楽しく交流するとともに、暗闇体験で視覚障がい者の日常の一端に触れる機会を作り、子どもたちの心に残る体験学習の一翼を担うことを目的に、視覚障がい者と晴眼者が一緒に活動しています。</p>
<p>ONE ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1995年4月</li> <li>・山本隆 (〃)</li> </ul>	<p>〒901-1117 南風原町津嘉山 1108-1-3-A</p> <p>電話：070-5698-2578</p> <p>FAX：098-888-1499</p> <p>e-mail: bakabon@cosmos.ne.jp</p> <p><a href="http://www.cosmos.ne.jp/~one.net/">http://www.cosmos.ne.jp/~one.net/</a></p>	<p>【環境・自然体験、文化・芸術】・・・P.27、29、30</p> <p>少年期は、体験、経験で芽生える時期です。昔遊びや自然体験を通して人に入れてもらうことや、人に認められることや、ケンカして仲直りすることや、我慢することを覚えます。思春期、青年期の問題にも大きく関わっています。ONE ネットワークは学校や、PTA、児童館、公民館で昔遊びの実践で伝えたり、子どもの居場所づくりを援助しています。</p>
<p>キリスト教学院 大学内 NGO ONE LOVE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2005年10月</li> <li>・担当：松本</li> </ul>	<p>〒903-0207 西原町翁長 777</p> <p>沖縄キリスト教学院大学 国際 平和文化交流センター内</p> <p>電話：090-6637-4309</p> <p>e-mail: <a href="mailto:onelove_okinawa@yahoo.co.jp">onelove_okinawa@yahoo.co.jp</a></p> <p><a href="http://www.onelove-okinawa.com/">http://www.onelove-okinawa.com/</a></p>	<p>【国際協力】・・・P.21</p> <p>ONE LOVE は、フィリピン、ネパールを対象にした自立を目指した草の根支援活動を展開しています。県内では、小・中・高での教育現場で出前授業を通し、生徒たちの国際理解を高めるための活動も行っています。</p>